

みずほCustomer Desk Report 2018/12/28号(As of 2018/12/27)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	111.13 AUD/USD
TKY 9:00AM	111.21	1.1361	126.41	1.2646	0.7072
SYD-NY High	111.34	1.1454	127.05	1.2675	0.7077
SYD-NY Low	110.46	1.1352	126.01	1.2616	0.7017
NY 5:00 PM	110.99	1.1433	126.96	1.2650	0.7032
NY DOW	23,138.82	260.37	日本2年債	-0.1200	1.00bp
NASDAQ	6,579.49	25.14	日本10年債	0.0200	0.00bp
S&P	2,488.83	21.13	米国2年債	2.56	▲ 5.46
日経平均	20,077.62	750.56	米国5年債	2.62	▲ 3.00
TOPIX	1,501.63	70.16	米国10年債	2.77	▲ 3.59
シカゴ日経先物	20,075.00	5.00	独10年債	0.2235	▲ 2.25bp
ロンドンFT	6,584.68	▲ 101.31	英10年債	1.30	4.45
DAX	10,381.51	▲ 252.31	豪10年債	2.3765	1.60bp
ハンセン指数	25,478.88	▲ 172.50	USDJPY 1M Vol	8.36	0.38%
上海総合	2,483.09	▲ 15.21	USDJPY 3M Vol	8.37	0.12%
NY金	1,281.10	8.10	USDJPY 6M Vol	8.46	0.15%
WTI	44.61	▲ 1.61	USDJPY 1M 25RR	-1.98	Yen Call Over
CRB指数	170.49	▲ 2.45	EURJPY 3M Vol	9.28	0.03%
ドルインデックス	96.58	▲ 0.47	EURJPY 6M Vol	9.52	0.02%

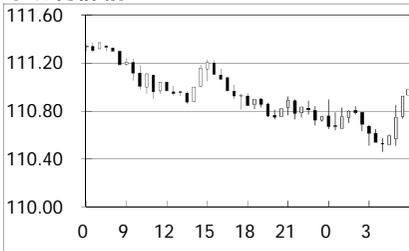
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
12月27日	22:30	米 新規失業保険申請件数	22-Dec 216k	216k
12月28日	00:00	米 コンファレンスホート消費者信頼感	12月 128.1	133.5

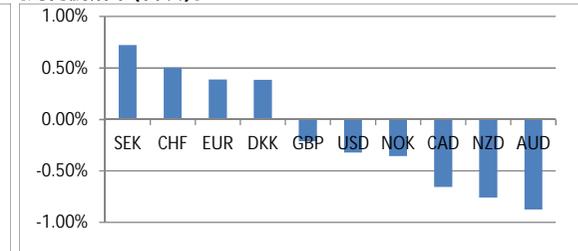
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
12月28日	08:30	日 失業率	11月 2.4%	2.4%
	08:30	日 東京CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	12月 0.5%/0.9%/0.6%	0.8%/1%/0.6%
	08:50	日 日銀金融政策決定会合 主な意見	-	-
	08:50	日 鉱工業生産(前月比/前年比)・速報	11月 -1.5%/0.6%	2.9%/4.2%
	22:00	独 CPI(前月比/前年比)・速報	12月 0.3%/1.9%	0.1%/2.3%
12月29日	00:00	米 中古住宅販売契約(前月比)	11月 1.0%	-2.6%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50 - 111.50	1.1380-1.1480	126.40-127.40

【マーケットインプレッション】

昨日の海外市場でのドル/円は、下方向に行ってきたの展開となった。米12月消費者信頼感指数が市場予想を下回ったことや、米中貿易摩擦懸念が強まったことによる米株の急落を背景に、ドル/円も110.46円まで下押しする局面があった。しかしその後、米株は買い戻され、急速に値を戻す展開にドル/円もつられて上昇、111円台前半まで戻す値動きとなっている。本日のドル/円は上値の重い展開を予想する。米国の一部の政府機関の閉鎖は未だ続いており、また、米中貿易摩擦の懸念が再燃する等、リスク回避ムードは残存している。本日、東京市場は年内最終取引日となる為、相当数のフローが想定できるものの、ドル/円の動きを方向付けるには至らず、上値重くも動きづらい展開になると思われる。

東京	東京時間のドル円は111.21レベルでオープン。日経平均は大幅に上昇したものの、実需の売りや戻り売りが見られ、じりじりと下落する展開。午後に入り110.86まで下落したものの日経平均が上昇幅を徐々に拡大する中、ドル円も上昇に転じ111.23まで上昇。しかし上昇したところでは再び戻り売りが入り、結局111.11レベルで海外へ渡った。(東京時間15:00)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、111.10レベルでオープン。欧州休場中の米株急騰につられて上がったドル円は、それ以上上値を追い動きはなく、トランプ米大統領が一部中国通信機器大手の製品の利用を禁止する大統領令を検討」との報道が意識され、欧州株が下落する中で一時110.73円まで売られ110.84レベルでNYに渡った。ユーロは、1.1384レベルでオープン。ドル買いの反動でドルが重い値動きとなる中で1.1409まで堅調に推移。ただ欧州株が下落する中でユーロ買いは弱まり、朝方は堅調に推移したが、欧州株が下落する地合いではユーロを買う材料もなく1.2616まで下落し1.2635レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は110.83レベルでオープン。朝方は米新規失業保険申請件数がほぼ予想通りの内容だった中、110.80近辺でもみ合い。しかし、その後発表された米12月消費者信頼感指数が予想を下回ったことや、ダウ平均が一時的に550ドル超下落し、米金利低下に圧迫され、安値110.46まで下落。特段目立ったヘッドラインは見当たらなかった中、終盤はダウ平均が一気にプラスに転じたことから、連れ高のドル円は111.10まで反発し、110.99レベルでクローズ。一方ユーロは1.1368レベルでオープン。朝方はドル売り優勢の中1.14台を回復し、オプションにかけて1.1437まで上昇。米金利が低位で推移する中、1.1454まで高値更新。終盤は米株がプラス転換する動きに1.1429まで反発し、結局1.1433レベルでクローズ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:大熊・玉井